様式第８号（第１５条第１項関係）　　【記入例】

公募型補助金事業実績報告書

年　　月　　日

宛先　古賀市長

団体住所
団体名称
代表者氏名　　印

年　　月　　日付　　第　　号により補助金の交付決定をうけました事業の実績について、下記のとおり報告します。

記

補助年度		平成２６年度
補助事業名		市民と医療機関・社会福祉施設の協働による 農産園芸福祉ボランティア育成プログラム
補助事業の実施結果	実施期間	平成 26 年　４月　８日　～　平成 27 年　３月　１日
	実施場所	古賀市内２ヶ所病院、施設（〇〇病院、△△施設）
	対象者	ボランティア活動に興味を持っておられる方 精神障がい等で入院または入所しておられる方
	参加者数 （対象者数）	新規メンバー11 名 〇〇病院５名　　△△施設５名
	実施内容	・育成プログラム作成（別紙プログラム参照） ・チラシ配布（回覧）（別紙参照） ・平成 26 年□月□日～27 年３月□日　全 28 回園芸作業（別紙各日の報告書まとめ）を参照
	実施効果	・専門家のアドバイスを受けた育成プログラムのおかげで、新規メンバーの自立も早く、作業後半には新規メンバーのみでの指導も可能となった。 ・対象者の方も当初は中々心を開いてくれなかったが、１ヵ月後くらいから打ち解け始め、現在では普通にコミュニケーションを取れるまでになった。 ・園芸に興味を持ち、園芸関係での社会復帰に意欲を見せる方も現れた（別紙手紙及びアンケート参照）
	その他	今回の活動が新聞報道されたことをきっかけに、老人福祉施設や療養型病院からの依頼があった。メンバー登録の問い合わせも 10 件あった。
補助金の交付決定額（A）		177,000 円
補助金の既交付額（B）		100,000 円
補助実績額（C）		159,000 円
補助金精算額		59,000 円
添付資料		写真、印刷物、その他（　対象者からのお手紙・アンケート・新聞記事）

コメント [古賀市役所1]: 事業完了後
※ただし、補助年度内の日付で提出。

コメント [古賀市役所2]: 様式１号と同じ
ただし、代表者が申請時と変更になった場合は、別紙（様式なし・団体が独自作成）に変更前団体者、変更後代表者、変更日時・理由等記載したものを添付要

コメント [古賀市役所3]: 様式７号の通知に記載してある日付及び号数を記入

コメント [古賀市役所4]: 補助対象事業を行った年度。様式１号と同じ

コメント [古賀市役所5]: 第１号と同じ

コメント [古賀市役所6]: 実際に事業開始～事業完了の日付を記入

コメント [07]: 基本的には様式３号（企画書）に記入した対象者と同じ

コメント [古賀市役所8]: 交付内示額

コメント [古賀市役所9]: 補助金を一部又は全部前倒しで交付を受けた額

コメント [古賀市役所10]: 様式第９号の補助実績額と同じ

コメント [古賀市役所11]: この場合（C）＜（A）なので、（C）－（B）で計算

※　この様式に記載しきれない場合は、別途提出してください。

※　補助精算額は、（C）＞（A）の場合は（A）－（B）、（C）＜（A）の場合は（C）－（B）となります。